

国立競技場等（国立競技場、秩父宮ラグビー場、国立代々木競技場）における 新型コロナウイルス感染予防対策について

国立競技場等では新型コロナウイルス感染拡大防止対策を以下のとおり実施しています。施設が実施する対策のほか、ご利用者への協力依頼事項もございますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

●施設が実施する対策

当施設では以下の取組みを行っています。

○施設貸出時の対策

- ・不特定多数が触れやすい場所の清掃・消毒
- ・空調設備の適切な運転、十分な換気対応
- ・消毒液の設置
- ・手洗い用の水石鹸設置
- ・トイレや売店利用時に間隔を空けて整列するよう、注意喚起の表示 等

○当施設の常時勤務者（JSC 職員及び維持管理事業者）における対策

- ・基本的な感染対策の実施（検温、咳エチケット、マスク着用、手洗い、手指の消毒、アクリル板の設置、社会的距離の確保の徹底 等）
- ・諸室や通路の換気、諸室利用後都度の消毒、管理事務所の消毒
- ・体調不良者の出勤抑制

○その他

- ・新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の利用の推奨
- ・来場者の入場の際の検温や体調チェック 等

●ご利用者（イベント主催者等）への協力依頼

施設の利用に際しては、イベント主催者等へ以下の協力依頼を行っています。

- ・基本的な感染対策の実施
- ・選手、関係者、来場者の検温に必要な器具・消毒液・マスク・手袋などの用意
- ・余裕を持った入退場時間の設定などの3密回避の対応
- ・大声での声援、会話等の抑制
- ・感染の疑いのある者が発生した場合を想定した待機スペースの確保、保健所、医療機関等の連携体制の整備
- ・イベント終了後にクラスター等が発生した場合を想定した事前の対策
- ・政府方針及び自治体からの要請を踏まえたイベント開催に必要な書類の策定・提出（「イベント開催時のチェックリスト」「感染防止安全計画」等） 等

上記については、今後の政府方針や感染状況等を踏まえ、適宜見直しの可能性があります。ご利用に際してはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。